

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式												
E1140002		知的障害児の心理・生理・病理 (Psychology, Physiology, and Pathology for the Children with Mental Retardation)																		
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員														
必修	2	2・3(副免)	教育学部			氏名 衛藤 裕司 E-mail eto@oita-u.ac.jp 内線 7537														
授業の概要	知的障害のある児童生徒の心理・生理・病理に関する基礎的な知識を学ぶ。特別支援学校だけでなく、特別支援学級(知的障害)に在籍する児童生徒もその対象とする。これらの子ども達の行動や様子を心理学的及び生理・病理学的に理解できるようになるのがゴールである。																			
具体的な到達目標	DP等の対応(別表参照)									1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
目標1	知的障害のある児童生徒の行動について心理学的観点から説明できる																			
目標2	知的障害のある児童生徒の教育に必要な疾病や病理に関する基礎的事項について説明することができる																			
目標3	知的障害のある児童生徒の療育等について概要を説明することができる																			
目標4	知的障害のある児童生徒の行動や様子について分析することができる																			
目標5																				
目標6																				
目標7																				
目標8																				
目標9																				
目標10																				
授業の内容																				
1 知的障害の概念、診断基準(病理)																				
2 胎生期・周産期・出生後の異常による知的障害(病理)																				
3 染色体異常・代謝異常による知的障害(病理)																				
4 知的障害と精神障害(病理・生理)、知的障害とてんかん(生理)																				
5 知的障害と問題行動(心理・病理)																				
6 知的障害のある児童生徒の視知覚(心理・生理)、シミュレーション課題1																				
7 知的障害のある児童生徒の聴知覚(心理・生理)、シミュレーション課題2																				
8 知的障害のある児童生徒の運動発達(心理)、シミュレーション課題3																				
9 知的障害と注意の機構と機能(生理・心理)、シミュレーション課題4																				
10 知的障害のある児童生徒の言語発達・機能(心理・生理)、シミュレーション課題5																				
11 知的障害のある児童生徒の記憶(心理)、シミュレーション課題6																				
12 知的障害のある自閉症の児童生徒1(心理・生理)、シミュレーション課題7																				
13 知的障害のある自閉症の児童生徒2(病理 付随しやすい特性を含む)、シミュレーション課題8																				
14 知的障害のある子どもの療育(言語聴覚療法、応用行動分析 他)																				
15 知的障害のある児童生徒の行動の把握と関連する視点・支援																				
ラーニング	A:知識の定着・確認	1.シミュレーション課題-1)教師役,2)知的障害のある児童生徒役				工夫 その 他の	観察記録の活用													
	B:意見の表現・交換	,3)記録係,4)分析相談役で構成されたグループ編成を行い,Matching																		
	C:応用志向	to Sample課題をシミュレーション的に実施し,記録結果の分析及びエ																		
	D:知識の活用・創造	ラー対応の指導方法の考案を行う																		
時間外学習の内容と時間の目安	準備 学修	前回の授業の知識の定着を確認するための小テストの試験準備をする(15時間)																		
	事後 学修	配布資料の復習(15時間)																		
教科書	プリントを配布する。																			
参考書	1.「特別支援児の心理学 理解と支援」梅谷忠勇・堅田明義・生川善夫(編)北大路書房 ISBN 9784762824869 2625円 2015年 2.「障害のある子供の教育支援の手引~子供たち一人一人の教育的ニーズを踏まえた学びの充実に向けて~」文部科学省 文部科学省 2022年																			
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10								
	小テスト(心理学的説明)	20%																		
	小テスト(生理・病理学的説明)	20%																		
	小テスト(療育等説明)	20%																		
	テスト(行動・様子の分析)	40%																		
注意事項	1 準備:A4の紙ファイル(A4縦使用)を1つ購入しておくこと。 2 欠席:指定された「欠席届け」を事前に提出すること(3日前まで)。病気等、やむをえない欠席を除き、事後提出は認めない(病気等の場合、復帰後2週間以																			
備考	配布されたプリントは、毎回、A4ファイルに必要な資料等とともに綴じておくこと。 特別支援教育コース以外では、副免申請許可を得た者のみ受講できる。																			
リンク	URL																			